



鶴ヶ峰連立News



「相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）連続立体交差事業」は、鶴ヶ峰駅付近を中心に西谷駅から二俣川駅間において、鉄道を地下化することにより10箇所の踏切を除却し、交通渋滞の解消、歩行者の安全性の向上、災害時における緊急活動の迅速化、鉄道に分断された地域の一体化等を図る事業です。

令和4年6月に都市計画事業として認可され、同年11月には着工式を開催し、工事に着手するなど、現在、横浜市と相模鉄道株式会社が事業を進めています。

沿線にお住いの皆様を対象に「工事説明会」を開催します

- 1回目：令和5年3月24日（金）
午後7時から午後8時30分まで（予定）（受付開始：午後6時30分）
- 2回目：令和5年3月25日（土）
午前10時30分から正午まで（予定）（受付開始：午前10時00分）

■会場：旭公会堂（旭区総合庁舎本館4階）

■8月に開催した用地説明会の様子



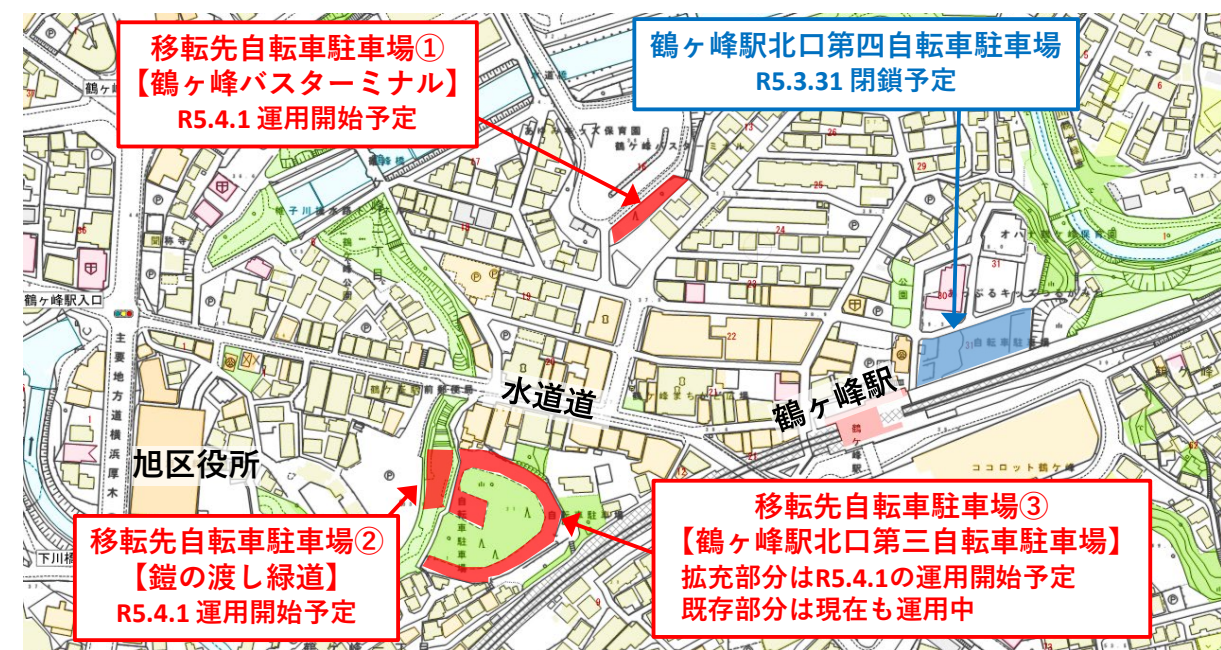
- 工事概要など地域の皆様の関心が高い項目を重点にご説明します。
- 両日とも同じ内容であり事前申込不要です。ご都合の良い日にご参加ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により開催方法を変更する場合があります。
- 説明は30分程度を予定していますが、質疑の状況により終了時間が異なります。
- 駐車場は旭区役所駐車場（有料・減免対象外）をご利用いただけますが、台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用下さい。



相模鉄道キャラクター
そうじゃん

鶴ヶ峰駅北口にある自転車駐車を「閉鎖」します

鶴ヶ峰駅北口第四自転車駐車場は、事業用地となるため、工事着手に伴い「閉鎖」します。閉鎖後は、現在、整備を進めている移転先の自転車駐車場をご利用ください。ご迷惑おかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

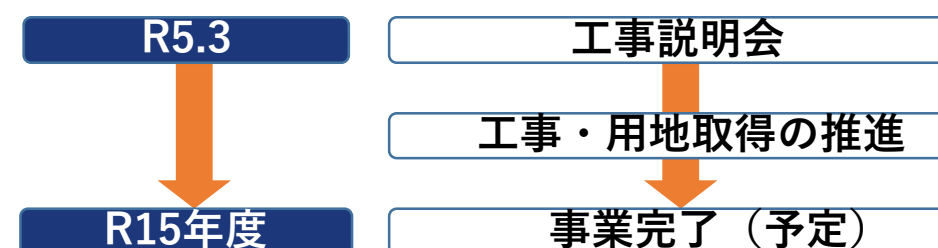


令和4年11月に着工式を開催しました

菅前内閣総理大臣、斉藤国土交通大臣をはじめ、90名以上の来賓にご列席いただき、令和4年11月26日に旭公会堂にて着工式を開催しました。会場には盛砂を設置し、工事の安全を願って、山中市長と千原社長が来賓とともに鍬入れを行いました。



事業スケジュール



2033年度の完成に向けて、鶴ヶ峰連立は走り続けます！

お問い合わせ

【事業に関すること】横浜市 道路局 建設部 建設課（鉄道交差調整担当） HP: [鶴ヶ峰連立](#)

TEL: 045-671-2792 / FAX: 045-663-8993 / E-mail: do-tetsudou@city.yokohama.jp

【工事に関すること】相模鉄道株式会社 施設部 建設課

TEL: 045-335-6739 / FAX: 045-335-6735 / URL: <https://www.sotetsu.co.jp/support/>

平面図

第3工区 (開削区間)
前田・西松・東洋・松尾 建設共同企業体

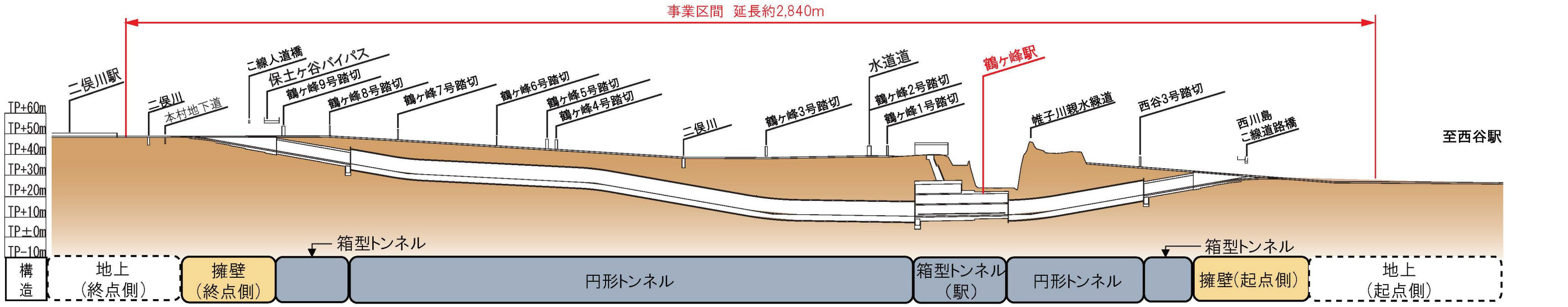
第1工区 (開削区間・シールドトンネル区間)
清水・五洋・鴻池・坪井・奈良建設共同企業体

第2工区 (鶴ヶ峰駅部)
大林・鉄建・NB・馬淵・京成 建設共同企業体

事業概要
 【区間】西谷駅～二俣川駅間 約2.8km 地下方式
 【踏切除却数】10箇所 (うち開かずの踏切※9箇所)
 【事業主体】横浜市 ※ピーク時1時間あたり40分以上遮断している踏切
 【施行主体】相模鉄道株式会社
 【施行期間】令和4年6月から令和16年3月31日まで
 【事業費】約784億円



縦断図 (参考)



断面図 (参考)

